

全国学力・学習状況調査から見える 子どもたちに身に付けさせたい力

板橋区教育委員会事務局指導室

本日の流れ

- 1 全国学力・学習状況調査について
- 2 本区の学力向上施策について

1 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査とは

- ・ 文部科学省が実施する、全国的な学力調査
- ・ 対象 小学校第6学年、中学校第9学年
- ・ 調査内容
 - ①国語、算数・数学
 - 3年おきに、小中学校理科、中学校英語
 - ②質問紙調査（児童・生徒、学校）

1 全国学力・学習状況調査について

小学校 国語の問題例

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題

1 全国学力・学習状況調査について

○ 田んぼの雑草の量と「カード①」と「カード②」をそれぞれから分けることを書くこと。
○ 問題点の解決方法については、「カード③」をもとにして書くこと。
○ 六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

【川村さんの文章】

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしょうかくすることができました。しょうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼにええを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、いがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとくらべてみました。ささんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

日	農家の田んぼの雑草の量	学校の田んぼの雑草の量
7月1日	2	1
7月8日	4	2
7月15日	5	3

このようなことに取り組み、9月の下旬にお米をしょうかくすることができました。

川村さんの考え

雑草が増える問題が起きたけれど解決してよかったな。米作りのときに記録していたカードの中から選んだカードをもとに、米作りに興味のある人に向けて、問題点とその解決方法を書くこと。

カード①

6月24日

- 思ったより学校の田んぼに雑草が生えてきた。
- このまま雑草が増えたら米のしょうかくにえいさうするのではないかと心配だ。

カード②

6月30日

- 雑草取りをしているが、農家の田んぼには見られないほど、雑草の量が増えてきた。
- どれくらい増えているのか雑草の量を調べる。
- 調査方法 週に1回、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量をくらべる。
- 調査さかん 7月1日～15日

カード③

7月19日

- 学校の田んぼでは、雑草の量に対して雑草取りが遅いについていないと考えられる。
- 雑草の量と米のしょうかくの関係について農家の石山さんに話を聞きに行く。

カード④

7月20日

【農家の石山さんのお話】

- 雑草に栄養をとられると、米のしょうかくが減る。
- 雑草が多いと、いねが腐敗になることがある。
- 農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

カード⑤

7月21日

【学校でできる解決方法】

- 雑草取りの回数を増やす。
- 雑草取りの人数を増やす。

1 全国学力・学習状況調査について

中学校 国語の問題例

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる問題

1 全国学力・学習状況調査について

4 石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、「源書で残った『竹取物語』の二巻」の「原文」とその「現代語訳」を比較して読んでください。

【源書で残った『竹取物語』の二巻】

（原文）
今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取つづ。よろづのことに使ひけり。名をば、さめあきの翁となしけり。その竹の中に、もとある竹なむ、影ありける。あやしがたて、寄りて見ると、鏡の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうござりたり。

（現代語訳）
今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野山にまじりて竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名を、さめあき翁とよんでいた。その竹の中に、もともとある竹が一本あった。不思議に思つて、近寄つて見ると、鏡の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもきれいな様子で座っている。

【学校図書館で見付けた『竹取物語』の二巻】

（原文）
「源書」の「竹取物語」による。

（現代語訳）
「源書」の「竹取物語」による。

一 原文の「一巻」の「いひける」を現代語訳風に直し、空でひらがなを書きなさい。

二 源書の「一巻」の「いひける」に相当する言葉を、現代語訳の「いひける」に書きかきなさい。

三 学校図書館で見付けた「竹取物語」の二巻は、古典の作品である。「竹取物語」に、作者の署名「工夫」を認めて現代語訳で書いている。この「工夫」が何を意味しているか考えなさい。

四 源書で残った「竹取物語」の二巻や、学校図書館で見付けた「竹取物語」の二巻の本文を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

なお、読み直して文章を直したいときは、二巻で消したり訂正に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

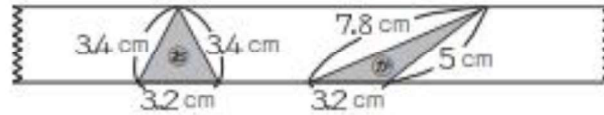
1 全国学力・学習状況調査について

小学校 算数の問題例

高さが等しい三角形について、底辺と面積を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題

1 全国学力・学習状況調査について

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。
下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。
また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

1 全国学力・学習状況調査について

中学校 数学の問題例

事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明できるかどうかをみる問題

1 全国学力・学習状況調査について

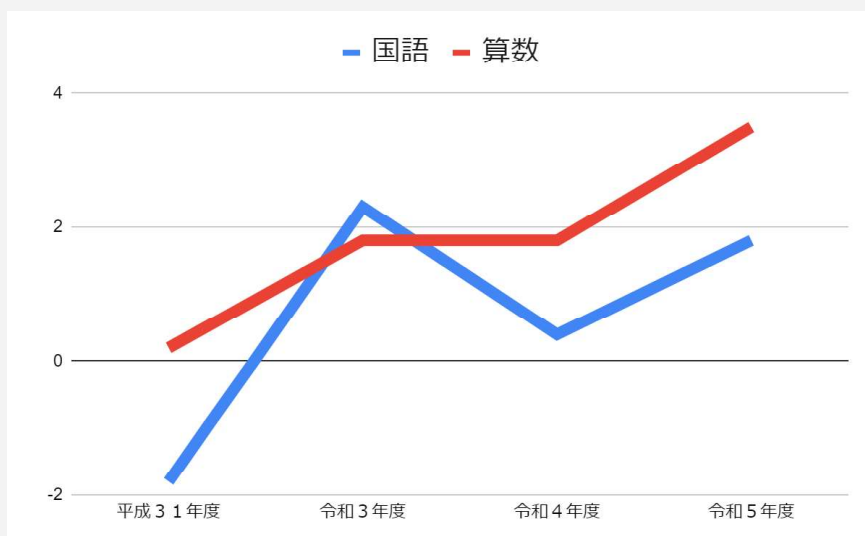
(3) 新緑大学が晴天大学に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるのかを考えます。下のア、イのどちらかを選び、それを用いておよそ何mの地点になるのかを求める方法を説明しなさい。ア、イのどちらを選んで説明してもかまいません。また、実際に何mかを求める必要はありません。

ア 晴天大学のグラフと新緑大学のグラフ

イ 晴天大学の式と新緑大学の式

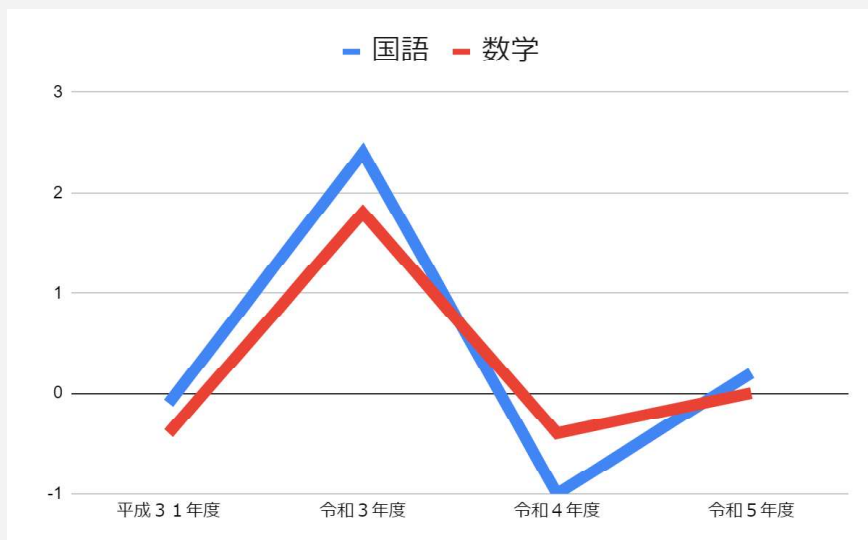
1 全国学力・学習状況調査について

平成31年度から 本区の結果（小学校）



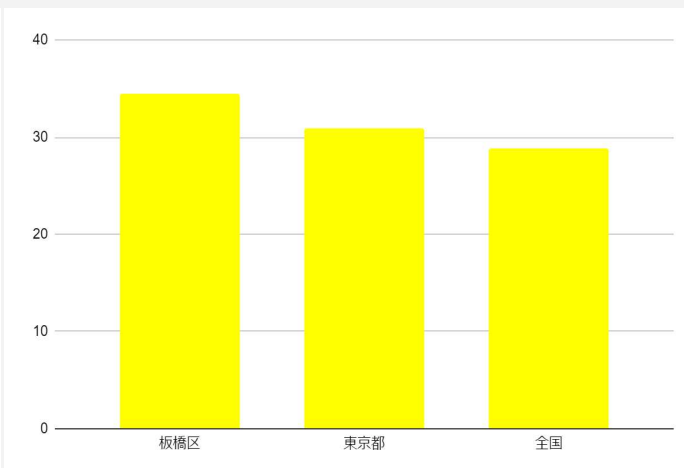
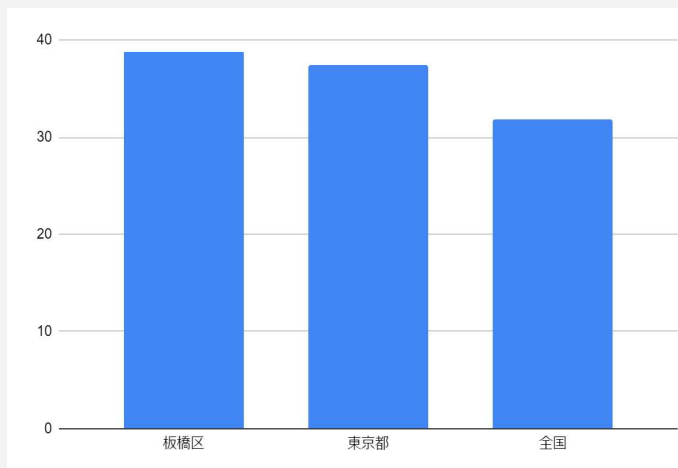
1 全国学力・学習状況調査について

平成31年度から 本区の結果（中学校）



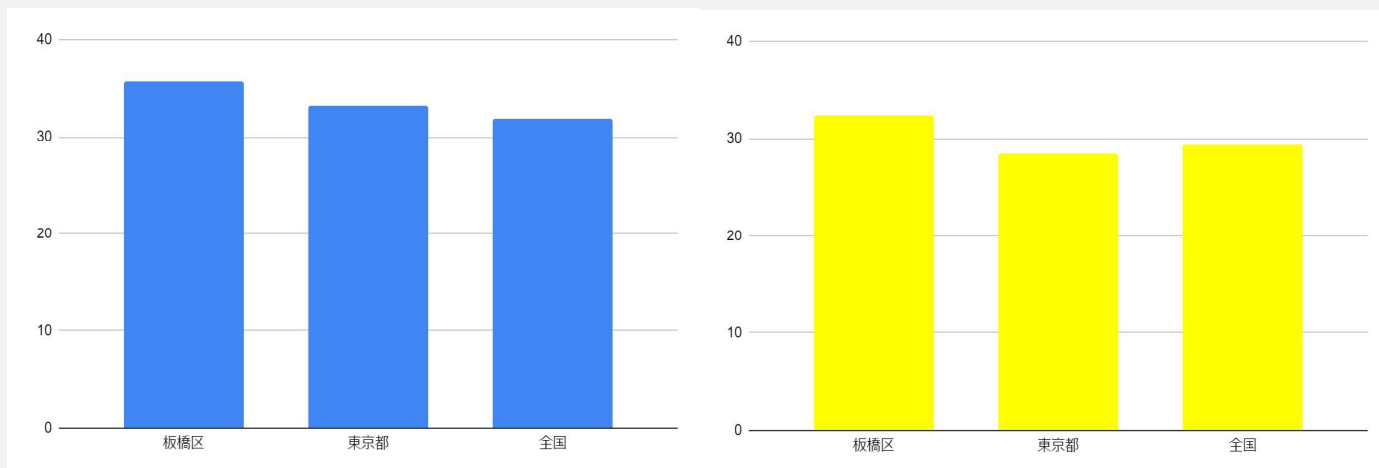
1 全国学力・学習状況調査について

総合的な学習の時間では、自分で課題を立て、
情報を集め整理し調べたことを発表しましたか？



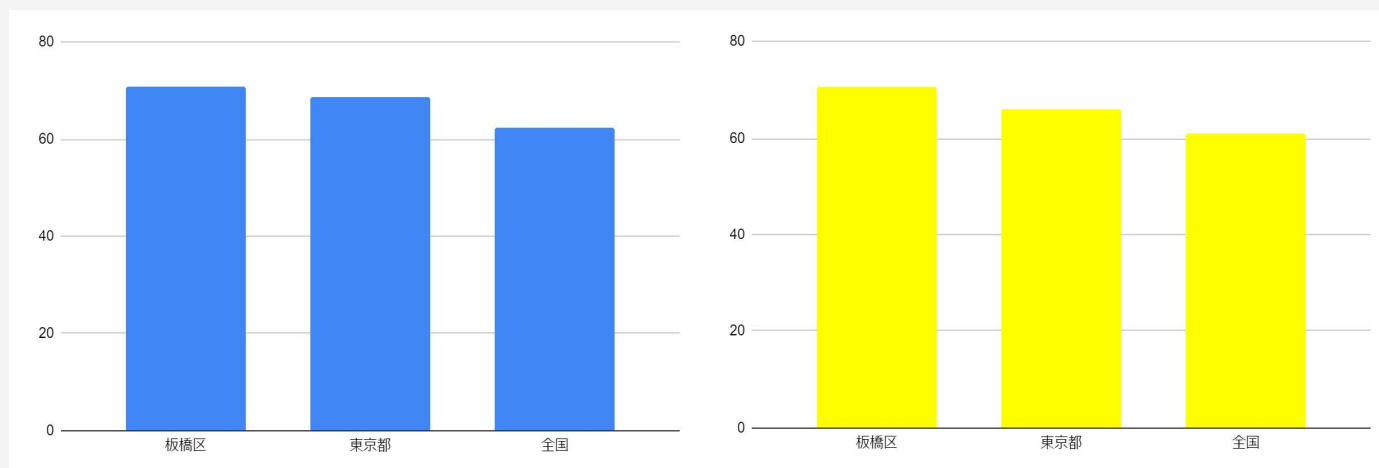
1 全国学力・学習状況調査について

学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていますか？



1 全国学力・学習状況調査について

前の学年の時に受けた授業で、PCやタブレットなどのICT機器をどのくらい使用しましたか？



本日の流れ

1 全国学力・学習状況調査について

2 本区の学力向上施策について

2 本区の学力向上施策について

「板橋区 授業スタンダード」の徹底

「板橋区 授業スタンダード」とは、

1時間の授業の中で、

- ・児童・生徒が学習の**見通し**を具体的に立て
- ・**自分で**問題解決に取り組み
- ・考えたことを**グループ等で共有**して深め
- ・授業を**まとめ**たり、自分の学習を**振り返り**する

という基本的な授業の流れ

2 本区の学力向上施策について

読み解く力の育成

- ・ 読み解く力とは

教科書等の文章や図表から読み取ったこと **(INPUT)** をもとにして、分かったこと・考えたこと **(THINK)** を相手に伝える **(OUTPUT)** 力

2 本区の学力向上施策について

読み解く力の育成

- ・ 義務教育9年間、9000時間で読み解く力を育成
- ・ 「自己学習力」「自己決定力」を高める

テーマ

様々な立場の皆様で、「学力」「授業」「家庭学習」等について思っていることを話し合ってください。



1

川村さんは、学校の田んぼで取り組んだ米作りについて文章を書こうとしています。次は、【川村さんの考え】と川村さんが選んだ【カード①】から【カード⑤】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【川村さんの考え】

雑草が増える問題が起きたけれど解決してよかったな。米作りのときに記録していたカードの中から選んだカードをもとに、米作りに興味のある人に向けて、問題点とその解決方法を書こう。



川村さん

【カード①】
6月24日
・思ったより学校の田んぼに雑草が生えてきた。
・このまま雑草が増えたら米のしゅうかくにえいきょうするのではないかと心配だ。

【カード②】
6月30日
・雑草取りをしているが、農家の田んぼには見られないほど、雑草の量が増えてきた。
・どれくらい増えているのか雑草の量を調べる。
・調査方法 週に1回、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量をくらべる。
・調査きかん 7月1日～15日

【カード③】
7月19日
・学校の田んぼでは、雑草の量に対して雑草取りが追いついていないと考えられる。
・雑草の量と米のしゅうかくの関係について農家の石山さんに話を聞きに行く。

【カード④】
7月20日
[農家の石山さんのお話]
・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。
・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

【カード⑤】
7月21日
[学校でできる解決方法]
・雑草取りの回数を増やす。
・雑草取りの人数を増やす。

川村さんは、カードを選んだ際に、【カード②】の——部と、【カード③】の……部に関係があることに気づきました。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 【カード②】の——部は部分、【カード③】の……部は全体について書かれている。
- 2 【カード②】の——部は結果、【カード③】の……部は原因について書かれている。
- 3 【カード②】の——部は目標、【カード③】の……部は計画について書かれている。
- 4 【カード②】の——部は考え、【カード③】の……部は事例について書かれている。

二 川村さんは、選んだカードをもとに、次の【川村さんの文章】の [] に学校の米作りの問題点とその解決方法について書こうとしています。あなたが川村さんなら、 [] に入る内容をどのように書きますか。おどの条件に合わせて書きましょう。

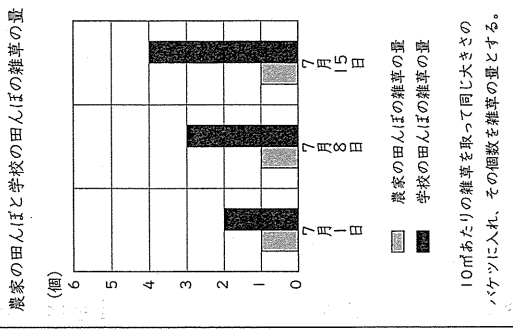
【川村さんの文章】

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしゅうかくすることができました。しゅうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、ア い が い に雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと イ く ら べ て み ま し た。ウ き か ん は 7 月 1 日 から 15 日 ま で で す。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。



[Blank area for writing the solution]

このようなことに取り組み、9月の下旬にお米をしゅうかくすることができました。

〈条件〉

- 学校の米作りの問題点については、【川村さんの文章】のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と【カード④】のそれぞれから分かることを書くこと。
- 問題点の解決方法については、【カード⑤】をもとにして書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

[Handwriting practice grid with 60-character and 100-character lines]

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
 ※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

4

石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、【授業で読んだ「竹取物語」の一部】の〈原文〉とその〈現代語訳〉、【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

〈原文〉	〈現代語訳〉
<p>今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。</p>	<p>今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名前を、さぬきのみやつこといつた。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思つて、近寄つて見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。</p>

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】

むかし、竹取りじいさんと呼ばれる人がいた。名はミヤツコ。時には、讃岐の造、麻呂と、もつともらしく名乗つたりする。野や山に出かけて、竹を取つてきて、さまざまな品を作る。箆、竿、箆、筒、筆、箱、筒、簪。

筒は料理用。そのほか、すだれ、ふるい、かんざし、どれも竹カンムリの字だ。自分でも作り、職人たちに売ることもある。竹については、くわしいだ。ある日、竹の林のなかで、一本の光るのをみつけた。ふしきなことだと、そばへ寄つてよく見ると、竹の筒のなかに明るくいものがあるらしい。その部分を、ていねいに割つてみる。手なれた仕事だ。なかには、手のひらに乗るような小さな女の子が、すわっていた。まことに、かわいらしい。

(最新「竹取物語」による)

一 〈原文〉の——線部「いひける」を現代仮名遣いに直し、全てひらがなで書きなさい。

二 〈原文〉の~~~~線部「いと」に対応する言葉を、〈現代語訳〉と【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】からそれぞれ抜き出しなさい。

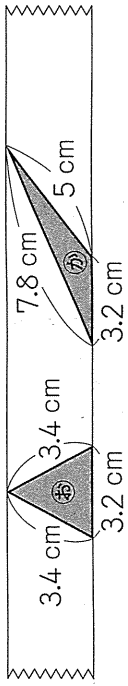
三 【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたものです。どこがどのように工夫されていると考えられますか。【授業で読んだ「竹取物語」の一部】や【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、一本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

これで、国語の調査問題は終わりです。
最後に質問があります。解答時間終了後、
先生の指示で回答してください。

(4) えいさんたちは、テープを直線で切って、下のようないちと二の二つの三角形をつくります。



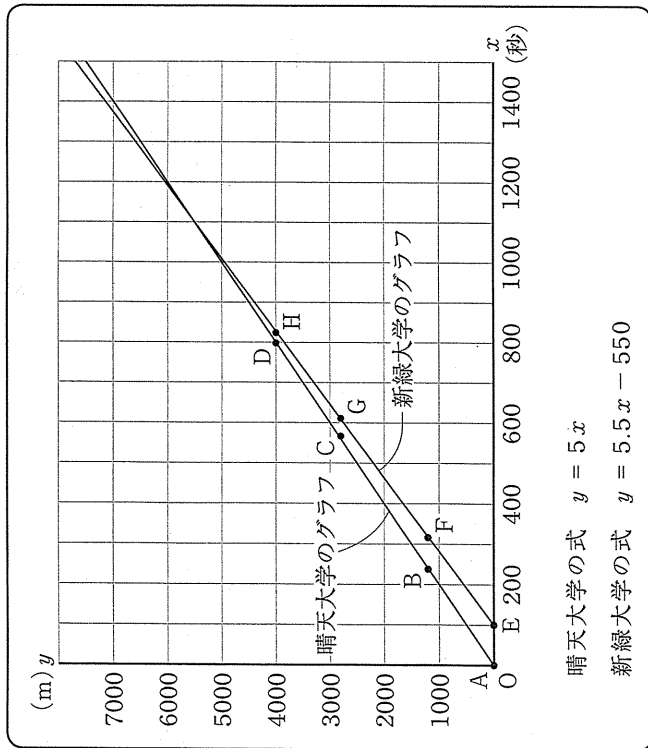
上の①と②の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。
 下の 1 から 4 までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
 また、その番号を選んだだけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ①の面積のほうが大きい。
- 2 ②の面積のほうが大きい。
- 3 ①と②の面積は等しい。
- 4 ①と②の面積は、このままでは比べることができない。

調査問題は、次のページに続きます。

(2) 大悟さんは、前ページの6区の選手の記録の記録のグラフを見て、点Aから点Dまで、点Eから点Hまでの各点がそれぞれ一直線上にあると考えることにしました。そこで、コンピュータを使って、次のような2つの直線に表したところ、それぞれの x と y の関係を表す式は、晴天大学が $y = 5x$ 、新緑大学が $y = 5.5x - 550$ と表されました。

コンピュータを使って表された直線のグラフと式



晴天大学のグラフと新緑大学のグラフがそれぞれ直線で表されていることは、二人の選手について次のように考えられます。

晴天大学のグラフと新緑大学のグラフがそれぞれ直線で表されていることは、二人の選手について、が一定であると考えられます。

上の に当てはまる言葉として正しいものを、下のAからIまでの中から1つ選びなさい。

- A それぞれの走る長さ
- I それぞれの走る時間
- ウ それぞれの走る道のり
- エ 走る時間の差
- オ 走る道のりの差

(3) 新緑大学が晴天大学に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるのかを考えます。下のA、Iのどちらかを選び、それを用いておよそ何mの地点になるのかを求める方法を説明しなさい。A、Iのどちららを選んで説明してもかまいません。また、実際に何mかを求める必要はありません。

- A 晴天大学のグラフと新緑大学のグラフ
- I 晴天大学の式と新緑大学の式